

CANalyzer/CANoeを日本語表示にする

※ CANalyzer/CANoe は、4.0 以降のバージョンで日本語化対応しております。

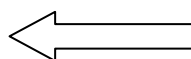
■ 準備

”Japanese Language Kit “インストールする前に、CANalyzer/CANoe ソフトウェアのインストールを終了させておきます。

■ インストール手順

CANalyzer/CANoe の CD-ROM を エクスプローラなどで開きます。開いたら CD-ROM 内直下に収納されている「CANwinJapLangKit-x.x.xx.final.exe」をダブルクリックします。

(5.0 以下のバージョンは、JapaneseKit フォルダ内にあります)



このアイコンをダブルクリック

CANwinJapLangKit-x.x.xx.final.exe

1. アイコンをダブルクリックするとインストールウィザードが起動します。起動したら ” Next ” で進みます。
2. 先にインストールした CANalyzer または CANoe のフォルダを指定し、” Next ” で進むとインストールが開始されます。
3. ” Finish “ で終了します。

※ インストール後 CANalyzer/CANoe を起動すると日本語表示になります。

※ Vector.ini ファイルの書換えは不要です。

※ Japanese Language Kit は、バージョン、Service Pack(SP)毎に異なります。(SP 一部共通)

■ 起動中の言語切り替え

CANalyzer/CANoe のオプション設定から、【日本語⇄英語】の言語切り替えが可能です。

Ver.6.0 ではメインメニューの” 設定 “ からオプションを指定し、” アピアランス “ 内の「言語」セクションで行ないます。

Ver.5.2は メインメニューの” 設定 “ から、Ver.5.1は “ コンフィギュレーション “ から オプションを指定し、” アプリケーション設定 ” 内の「言語」セクションで変更ができます。

設定変更後は、ソフトウェアの再起動が必要です。